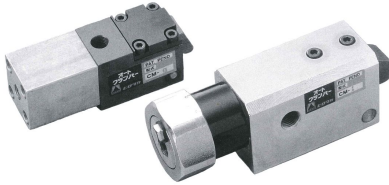


取扱説明書

オートクランプ AUTO CLAMPER



の製品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

製品は、すべて厳しい品質管理のもとで製造されています。オートクランプをより効果的にご利用いただく為に、取扱い上の注意事項をご一読下さい。

製品に関するご不明な点などございましたら、当社またはお買い上げ代理店、販売店へご連絡いただけますようお願い申し上げます。

製造品目

- ・ニューマチックパワーシリンダ
- ・ニューマチックブースタ
- ・ラッシュブースタ
- ・パワバックシリンダ
- ・セルロックシリンダ
- ・フローティングコネクタ
- ・油圧シリンダ
- ・フリーロックパッド
- ・リニアブレーキ
- ・セルナット



ヒロチカ精機株式会社

本社・工場 〒462-0832

愛知県名古屋市北区生駒町5-89

TEL 052-991-6111 FAX 052-991-6115

東京営業所 〒124-0024

東京都葛飾区新小岩1-56-14-207

TEL 03-3651-4230 FAX 03-3651-4231

製品の仕様をカタログにてご確認の上、次の点に注意してご使用願います

作動流体を空圧でご使用の場合

- ①圧縮空気はフィルターを通した清浄な空気でご使用ください。
- ②空気圧力は0.4MPa以上でご使用ください。

ラッシュブースタと一緒にご使用の場合

- ①ラッシュブースタの吐出油量はオートクランプの必要油量、また台数分から算出した総油量の2倍以上としてください。
- ②ラッシュブースタはオイル吐出口がオートクランプより上部の位置になるよう設置してください。
- ③後術のエア抜き作業を行ってください。

油圧でご使用の場合

- ①油圧は10MPa以下でご使用ください。
- ②後術のエア抜き作業を行ってください。

エア抜き作業の方法

- ①オートクランプとラッシュブースタ又は油圧ユニットとを高圧配管で接続します。
- ②できる限り低い油圧(0.1~0.2MPa推奨)をオートクランプに供給し、エア抜きを少しずつ緩めます。
- ③空気と白濁したオイルが抜けましたらエア抜きをしっかりと締めてください。エア抜きを緩めすぎるとオイルが勢いよく飛び出ることがありますので十分にご注意願います。
- ④CM-0はエア抜きが付属しておりませんのでポートの継手を緩めて同様の手順でエア抜きを行ってください。

エア抜き

